

合併号
2022年2月3日
Feb. Mar.

町内会だより

tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※年末年始を除きます

https://tamagawagakuen-chonaikai.net
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp

玉川学園町内会定期総会

総務部

書面による総会のご案内

2022年度定期総会が近づいて参りました。しかしながら、オミクロン株を中心とした第6波の感染が猛威を振るっており終息する兆しが見えません。この状況を鑑み、会員の皆様の安全を第一に考えて一堂に会した総会形式を取り止め、2021年度と同様に「書面表決書」による採決といたします。

尚、コロナが終息し、一堂に会する環境が整いましたら別途下記日時に報告会の形で開催し、「書面表決書の結果報告」及び「会員の皆様との意見交換」の場を設けたく予定しております。

報告会開催日時：2022年5月29日(日) 10:00～12:00
開催場所：町田第五小学校 体育館

詳細につきましては、4月にご案内申し上げます。
 玉川学園町内会 会長 服部知行

「花をめぐって焼き団子」のご案内 第二地区

参加費 わりばし1本 申込不要 雨天順延

今年も「はなびら市」に参加して、「花をめぐって焼き団子」を実施いたします。感染対策を徹底して行います。

スタンプラリーの後、焼き団子をいただきながら、さくらの下で地域の方々と交流を深めましょう！

日時：3月26日(土) 11時～13時 (雨天順延27日)
 場所：3丁目子ども広場 (こころ児童館東側)
 参加費：お団子に使う割り箸1本
 持ち物：ボールペン、飲み物

飲み物とエコバッグを持って寄っといで-!!-

毎年恒例、はなびら市とさくらめぐりをコロナ対策を万全にしたうえで開催します。


日時：3月26日(土) 11時～15時 (雨天順延27日)
 受付：10時30分～開始
 場所：3丁目子ども広場 (こころ児童館東側)

開催に伴い下記感染対策にご協力をお願いいたします

- * 体調の悪い方(咳、発熱、倦怠感などのある方)は、参加をご遠慮ください
- * 参加者は、不織布マスクの着用をお願いいたします
- * 感染状況によっては、開催を中止する場合があります

まちづくり憲章の看板設置について

環境部




玉川学園地区は、1929年に小原國芳が玉川学園を開校し新駅を設置して以来、豊かな緑と魅力的な起伏を生かしたまちづくりを進めてきました。地域的な魅力を更に高め、これを引き継いでいくために、2009年5月に「玉川学園地区町内会自治会連合会」(現 玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会)が「玉川学園地区まちづくり憲章」を定めました。

更に、この憲章と「建物並びに土地造成に関する申し合わせ事項」を合わせ、2011年7月に「玉川学園地区建築協約」が定められ、建築や土地造成を予定する事業者は事前に該当する地域での住民との協議が必要になりました。

こうした経緯がともすれば忘れられようとしていることから、玉川学園コミュニティセンターの改築に合わせ、玉川学園町内会とNPO法人まちづくりの会は看板を作成し、駅前の歩道に面した場所に設置しました。通りががりの際に立ち止まって是非ご覧ください。

「第18回 地域の防火防災功労賞」 最優秀賞を受賞しました

防犯防災部




1月17日(月)千代田区麴町の「東京消防庁スクワール麴町」において「第18回地域の防火防災功労賞」の表彰式が開催され、当町内会が東京消防庁より最優秀賞を受賞しました。

この賞は、都内の各団体の防火防災への取り組みに対する最も権威ある賞で、消防総監より直々に賞を授与されました。都内の各消防署から推薦を経た75の団体が応募し、その中から3団体が最優秀賞を受賞したものです。

受賞理由として、町内会や地区自主防災隊による日頃の防災の取り組みの中で、次の点が評価されました。

「クリスマス子どもの集い」を開催しました

コミュニティ部



2021年12月19日(日)、2年ぶりに玉川学園で「クリスマス子どもの集い」を開催しました。コロナ禍での状況に悩まされつつも、対策を講じながら華やかに開催ができました。

クリスマスはやはり子どもたちが主役です。サンタのかっこうをした子どもたちもソワソワしながら受付を手伝ってくれました。歌のゲストに、宮原健一郎さんと歌のおねえさんたち「ぷるちーに」をお呼びし、素晴らしい楽曲の数々を披露いただきました。コロナ禍になって以来、本当に久しぶりに聴く生の歌声、生の楽器演奏を子どもたちと楽しみました。2022年もクリスマス会が開催されることを切に願っています。

自主防災隊による工夫を凝らした防災訓練

- 安否確認に役立つ「白いタオル出し訓練」
- 自主防災隊長会議主催の班長研修(訓練や講習会など)
- 自作の防災カード・ゲームなどを取り入れ、参加者が楽しみながら個々の防災行動力を高められるよう工夫した「みんなの防災フェア」の開催

コロナ禍における防災アクション訓練



- 約3,800世帯に防災アンケートと在宅防災訓練を行い、アンケートに基づく防災対策(町内会ホームページや町内会機関紙を活用した啓発活動)を推進

地域との防災連携

- 地域の4つの幼稚園・保育園・児童館の合同避難訓練に企画段階から参加

防災マップの作成や防災資器材の整備

- 地区ごとに防災マップを作成(手作り)
- 各地区に2基のスタンドパイプを配置(防災倉庫や街頭に配置)
- 可搬型の模擬消火栓を手作りし、屋内でもスタンドパイプ訓練が行えるようにした

町内会 ことども記者クラブ



クリスマス 子どもの集いに参加して

私達は、12月19日、さくらぼホールで開催された「クリスマス子どもの集い」にキッズサンタとしてお手伝いをしました。

私は宮原健一郎さんと「ぶるちーに」の演奏を聴きました。演奏された曲の中には、授業で習った曲や、聴いたことのある曲もあって、とても楽しかったです。特に私は、打楽器のお姉さんがすごいと思いました。1曲の中でも、いろいろな楽器を使っていて、歌を盛り上げている感じがしてすごく欠かせない存在だと思いました。歌のお姉さんと歌のお兄さんの歌声もすごくきれいで、ピアノの伴奏と打楽器の音がぴったりと合っていました。来年は、コロナウイルスがおさまり、今年よりも多くの人が集まってほしいと思いました。

また12月12日にクリスマス会のかざりつけとして使う「ハニカムボール」をコミュニティ部のみなさんと一緒に作りました。作る前に作り方の動画を見ていたので、動画のように簡単にきれいなハニカムボールを作れると思ってワクワクしていました。しかし、私達はお花紙を使ったので、紙がうすくて次の紙にくっついて、開くときにやぶれてしまい上手に開くことができませんでした。そこで失敗してしまった物を組み合わせて出来上がったのが「失敗太郎」というふくろうです。「失敗太郎」を作っている時は面白くて笑いが止まりませんでした。かざりつけにする数には足りなかったけれど、当日、「失敗太郎」が入り口にかざられていて良かったです。

ペンネーム：しもやけケロリン (小学6年生)



私が一番目にやったことは、受付です。受付は、お手紙を配ったり、名前や住所、電話番号を書いてもらったりしました。初めてのボランティアだったので、楽しかったです。二番目は、歌に合わせてダンスしたことです。みんなの前で一緒にダンスをしてみてもちょっと恥ずかしかったけれど、楽しかったです。最後にやったことは、お菓子配りです。プレゼントのお菓子を渡すと、年下の子たちが「ありがとう」といってくれたことがうれしかったです。楽器の演奏や、歌の演奏は、聞いている間、明るい気分になりました。また、ボランティアに参加したいと思いました。

ペンネーム：きなこ (小学3年生)

クリスマス子どもの集いにサンタの衣装を着てお手伝いをしました。会場の外で声をかけたら参加してくれた人がいたのでとても嬉しかったです。宮原 健一郎さんや「ぶるちーに」のお姉さん達の演奏は、きれいな歌声でハモリも上手だったので感動しました。歌に合わせて少しだけ踊ったりもしました。最後にお菓子を配る時は、みんながちゃんと列に並んでくれたのでとても順調に配ることができました。そして、お菓子を渡したら「ありがとう」と言ってくれたのでとてもうれしかったです。

ペンネーム：katze (小学6年生)



私が一番心に残ったのは打楽器のえんそうです。一人でたくさんの楽器をえんそうするのがとてもすごかったです。私も打楽器をえんそうしたことがあって、その時は一つでも大変だったのに、一度にたくさんの楽器をえんそうするのを見て、自分もあんな風にできたらすてきだし、かっこよくていいなと思いました。それと、もう一つ心に残ったことがありました。それはピアノのえんそうです。たくさんの曲をスラスラと間ちがえずにひくことができていたのがすごいと思いました。こんなにすてきなえんそうをきけるなら、来年もまたクリスマス子どもの集いに参加したいです。

ペンネーム：あらい子ぐまさん (小学4年生)

園児たちの合同防災訓練が行われました

防犯防災部

2021年11月19日に、ころころ児童館・玉川中央幼稚園・玉川さくら保育園・ことりの森保育園・玉川学園町内会共催の合同防災訓練が行われました。



午前9:50に地震発生との想定で、携帯無線機を使った通話訓練を終え、こども広場への避難訓練が行われ10分ほどで避難完了。各園に戻り、合同防災訓練の目玉である各園での防災訓練が始まりました。各園の訓練では、在園中の地震を想定して地震の危険性や身を守る方法を先生と園児が話し合ったり、危険な箇所を確認し合ったりしました。



玉川中央幼稚園の取り組み

年中さんの教室では、園児が先生の質問に大きな声で答えていました。
先生：「地震が起きた時に教室で危ないところはどこかな？」
園児：「ガラス窓、ガラスが割れたらあぶないよ。本棚も上のものが落ちてくるよ。・・・」
先生：「ピアノのそばも危ないね。地震がきたら皆さんはどうしますか？」
園児：「教室の真ん中にすわる。頭巾をかぶる。・・・」
大きな地震が起きたらどうなるか、園児もよく知っています。頭巾がないときは、カバンや本を頭の上にかざして頭を守ることも理解していました。

玉川さくら保育園の取り組み

教室の中では、園児10名ほどが危険箇所や危険物を探し出して、確認済のシールを貼っていました。

ことりの森保育園の取り組み

今回、コロナ禍での訓練のため、デッキの外から窓越しに見学をさせていただきました。子ども広場から戻り園児たちは疲れた様子もなく、先生がわかりやすく真剣にお話しているのが伝わるのでしょうか、先生の顔をじっと見て話を聞いていました。日頃の訓練の積み重ねから、少しずつ防災の意識が芽生えるようになるのだと感じました。



文・画 本田亮

資源回収の報告 12月重量は96.9トン 1月重量は87.0トン 環境部

資源物は 収集当日の朝8時半までに出してください
 ※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
 ※古布は一度に出さず分散して出してください
資源物のお問い合わせは 町内会事務所または 大興資源へ
資源物の不正な抜き取りを目撃した時は 日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで
045-929-4813 725-0438